

米国カリフォルニア州医療施設への訪問がはじまる

JIU 薬学部の国際教育の一環として、米国 UCR-JIU Pharmacy Internship Program 2011(2月20日-3月6日:15日間)を行っています。この研修の特徴である米国医療施設への訪問が、いよいよ始まりました。本日は、メンバーの興奮した様子も添えてお伝えします。

(1) Arrowhead Regional Medical Center (Colton)

Arrowhead Regional Medical Center は、郡(County)が財政支援している総合病院です。メンバーはその薬剤科を訪問し、およそ10年前に導入された計数調剤マシンが休みなく働いている様子を見学しました。「薬剤師は、調剤自動化により得られた時間をどう活用すべきか？」を考察する機会を頂きました。

(2) CVS/Pharmacy (Ontario)

次に、大手ドラッグストア- CVS/Pharmacy 内にある薬局を訪問しました。全米で7000店を有し、電子薬歴で患者情報の共有を行い、どの支店においても過去の薬歴に基づく処方医薬品を提供できる仕組みが構築されました。また、驚いたことに、低用量アスピリン(抗血小板薬)やオメプラゾール(胃酸分泌抑制薬)がOTC薬として陳列されていました。これらは日本ではまだスイッチ OTC 化されていない医薬品であります。米国ではOTC薬販売においても、薬剤師が患者の薬物治療を積極的にサポートする様子が伺われました。

(3) UCR Campus Pharmacy (Riverside)

全米でも珍しい大学内にある薬局 UCR Campus Health Center/Pharmacy へ訪問しました。私たちもカリフォルニア州に来てから車がないと何もできない不便さを感じていました。「大学内になぜ薬局があるのか？」薬剤師である Dr. Clarence が話された、「車を持たないUCR学生の健康も守りたいからここで働いている」という説明に、私たちは彼の社会的責任感の強さに心を打たれました。



(4) Loma Linda University, School of Pharmacy (Loma Linda)

カルフォルニア州には薬学部が8校あるそうです。その中で、Loma Linda University, School of Pharmacyを訪問しました。そこで、日系3世の薬剤師 Dr. Hamada から米国薬剤師の社会的責任の拡大と地位向上についてのお話をいただきました。患者とのコミュニケーションを大切にしてきたことが、今日の米国社会で薬剤師が最も信頼される職種の1つにつながったのではないかと話されました。日本の現状を紹介すると米国の1970年代の状況とよく似ているそうです。私たちは、これからのような道を歩むのか？将来に向けてのヒントを頂いたような思いでした。しかし、米国でもいくつかの問題を抱えていました。その1つに、ここまで築いてきた薬剤師の社会的信頼を今の薬学生にどう伝えるか。知識の習得だけでなく、人として患者の立場にたって考えられる人材が少なくなっていることに危機感を感じているとのこと。Dr. Hamada が表情を変えて話されたことが印象に残りました。

(田嶋公人)

参加メンバーの日記から

- ・ 質問することの大切さを実感している今日この頃！！わからないことはとにかく質問の精神でいろいろなことに挑戦して楽しんでいきます (A.H.)
- ・ Arrowhead Hospital では機械化により調剤スピードと人員が削除されていた。アメリカでは、調剤においては人間よりも機械の方が信頼されている印象を受けた (T.T.)
- ・ CVS/Pharmacy で日本では考えられないような色の錠剤を発見した。今日も日本との大きな違いを発見し、アメリカという国に少し興味がわいた (K. F.)
- ・ アメリカに来て4日、毎日が新鮮である。初めての施設訪問で初めて質問することができた。しかし、もっと成長できるように残りの研修に臨みたい (A. Y.)

## YELL FOR MATES

- ・ 百聞は一見に如かず！ みなさんはみなさんにしかできない非常に貴重な経験をしています。一分一秒を大切に。GOOD LUCK (笑)！ From T.S.
- ・ 皆さん、ホストファミリーと楽しい休日が送れたみたいですね この調子でアメリカをエンジョイしちゃってください 勇気をもって、ホストファミリーといっぱい話をして、英会話を身につけて帰ってきてくださいね それではまたの報告を楽しみにしています。 From N.K.
- ・ CVS Pharmacy が電子薬歴で患者情報を管理していることなど、みんなのチャレンジ精神のおかげで知ることができました！ 帰国したら学んだことを私たちにも教えてくださいネ (^ ^) From Y.T.
- ・ 日に日に聞き取れる英語も増えてきているのではないのでしょうか？「相手の話しが理解できるのに自分が上手く話せない、表現できない」と悔しい思いをしていた去年の自分を思い出します。施設見学では、日本では見ることのできないものも多くあり新しい発見が沢山あると思います。日本に帰ってきた時には様々な話しを聞かせて下さい。皆の話しが聞けるのを楽しみにしています。 From H.W.